

2020年10月28日第97回BABOK研究会議事録

PM学会中部支部

IIBA日本支部

1. 日時

2020年10月28日（水） 19:00～21:00

2. 場所

Zoom（Web会議システム）

3. 出席者

（敬称略順不同）

近藤、中村、金田、川島（美）、河村、藤重、諏方、高橋、門野、鈴木（記）以上
10名

4. 議題

- （1） 新規参加者への活動内容説明
- （2） カスタマジャーニーマップからニーズとシーズの拾い出し
- （3） その他連絡・相談事項など

5. 議事

- （1） 新規参加者への活動内容説明

今回から参加された川島（美）さんの自己紹介に続き、近藤座長からざっとした活動の説明を実施頂いた。

- （2） カスタマジャーニーマップからニーズとシーズの拾い出し

カスタマジャーニーマップよりニーズとシーズを洗い出し、linoに纏めた結果を、それぞれ作成者より説明。

作成者	対象ペルソナ	ニーズ、シーズ・マップ概要
近藤	蒼井家	ワーケーションに実際に参加する利用者の視点
鈴木	和計所育代、結城内臓	ワーケーション活用を検討している事業者の視点

linoに洗い出しした、それぞれのニーズ、シーズのマップを、一つのマップに統合して、共通的なニーズ、シーズを洗い出すまでを本日の目標としたい。

洗い出した結果、これらニーズ、シーズのマップは、利用者の観点だけでなく、時間軸も異なっている。鈴木、中村氏のワーケーション検討事業者のマップは、ワーケーション参加前の情報収集から本格参加まで、マーケティングの観点で横軸に洗い出しされていて、近藤氏のワーケーション利用者のマップは、参加時のニーズをロジックツリーで縦軸に纏めているので、統合することでそれぞれの軸に該当するあらたな気付きが出てくるのではないかと。

早速オンラインでlinoを使って統合作業を開始、結城内臓のニーズを取り込んだ和計所有代のマップに、蒼井家のニーズを統合する方向で、付箋のコピー開始。作業を開始したが、linoの貼付けエリアが足りないことに気付いた。どうしよう。

ニーズをどこまで拡げるのか、という点で鈴木から、今年度のテーマであるBAOのモデルケースとしては、『離島ワーケーションがビジネス化されるために必要な範囲』で考えるべきではないかとの意見があり、近藤氏より『ワーケーション利用者の背景まで深堀してニーズを考慮』し、DXにつながる新たな方法論を発見すべきとの意見があった。

鈴木理解では、近藤氏のマップでは離島の交通の不便を解決したいニーズに対し、シーズにMaaSが出てくるが、鈴木考えでは離島の交通の不便をPainとすると、MaaSはPain Relieverとなり、MaaSがないと、ワーケーションが成功しないことになり、鈴木が前提とする『離島ワーケーションのビジネス化』が目的とすると、シーズとして正しくないという解釈だった。

ここで藤重氏より、発想がシーズに縛られているので、まずはニーズの洗い出しに集中してはどうかとの意見があった。真のニーズはワーケーションではなく、ワーケーションも手段に過ぎない。要は真のニーズは何か、価値は何かということではないか。

昨年度実施した研究会のワークショップで、ニーズとシーズのスパイラルアップという方法論が非常に良かったので、今回もそれに準じて検討を進めている。

更に藤重氏から、シーズの検討における思考のジャンプについて、示唆があった。通常の発想に縛られていては、新しい価値は見つけられない。思考のジャンプを引き出す一つの方法として、定説に対する、逆説を考える、いわゆるビジネスモデル2.0の手法を用いてはどうか。例として定説は、仕事をするため会社に行くには満員電車に乗らなければならない、逆説は満員電車に乗らないよう、会社に行かずに仕事をする方法を考える。

例えば定期的に名古屋に行かなければならない蒼井海彦のニーズに対するシーズはMaaSだけではなく、離島に居ながら5Gを使ったVRミーティングでも良い。本土の産婦人科に通いたい、蒼井サザエのニーズに対するシーズも、遠隔医療という発想が出てよい。

ペルソナの価値をしっかり見据えてニーズを洗い出し、思考のジャンプによってシーズを充実させる。まずはニーズの統合が途中になってしまったのでこれを進めたい。年末までに完成させる必要があるが、鈴木からの茶々で作業が途中となってしまったため、drawioによるニーズの統合を鈴木宿題とし、できたところでFaceBookまたはSlackに公開、それをもとに近藤氏が因果関係などを検討して、次のワークに間に合わせる。

(3) その他連絡・相談事項など

宿題

linoのニーズ、シーズのマップを、drawioに纏めなおす。(鈴木)

drawioに纏めなおしたニーズ、シーズから因果図を作成する(近藤)

6. 次回予定

(1) 日程

第98回 2020年 11月11日(水) 19:00~21:00

(2) 場所

ZOOM (Web会議システム) 予定

(3) 議事予定

因果図から、定量モデルへつなげる

7. 成果物

(1) 宿題で作成したニーズとシーズ (linoのスクリーンショットです)

① [蒼井家のニーズとシーズ \(近藤氏\)](#)

② [和計所育代、結城内臓のニーズとシーズ \(鈴木\)](#)

8. その他

今回から新規に川島(美)さんが参加されました。ちなみに川島(美)さんは当会最年少(大学4年生)です。よろしくお願いいたします。

—以上—